

自衛官等の募集について

応募資格

一般曹候補生、自衛官候補生

18歳以上33歳未満の者

防衛大学校学生（一般）、防衛医科大学校（看護学科学生）、航空学生（航空要員）

18歳以上21歳未満の者

予備自衛官補

18歳以上34歳未満の者（自衛官であった者は自衛官である期間が1年未満の者）

航空学生（海上要員）

18歳以上23歳未満の者

受付期間（必着）

一般曹候補生 第2回試験 9月6日(月)

自衛官候補生 第2回試験 8月20日(金)

第3回試験 9月10日(金)

予備自衛官補 9月17日(金)

防衛大学校学生（一般） 10月27日(水)

防衛医科大学校（看護学科学生） 10月6日(水)

航空学生 9月9日(木)

試験日程等

一般曹候補生 第1次試験 9月16日(木)～18日(土)までのいずれか1日、筆記試験

自衛官候補生 第2回試験 8月27日(金)～29日(日)（女子は8月27日(金)、28日(土)のいずれか1日）

第3回試験 9月24日(金)～30日(木)（女子は9月24日(金)～27日(月)、29日(水)～30日(木)のいずれか1日）、筆記試験・口述試験・身体検査

予備自衛官補 10月2日(土)～5日(火)のうちいずれか1日を指定、筆記試験・口述試験・身体検査

防衛大学校学生（一般） 第1次試験 11月6日(土)、7日(日)、筆記試験

防衛医科大学校（看護学科学生） 第1次試験 10月16日(土)、筆記試験・小論文

航空学生 第1次試験 9月20日(月)、筆記試験・適性検査

問合せ 自衛隊札幌地方協力本部苫小牧出張所 ☎0144 ㊟3725

消防署からのお知らせ

自宅が一番危ない！

「住宅用火災警報器」を設置していますか？

火災による死者の7割は住宅で発生し、原因の多くは就寝中による逃げ遅れです。

「はやく火災に気づいて命を守る」ために、火災の初期に発生する煙を感じて警報する住宅用火災警報器を必ず設置しましょう。

こんな事例がありました

午前2時頃、トイレ付近で火災が発生したが住宅用火災警報器の音で目が覚めたところ、住宅内に煙が立ち込めていたため、家族で浴槽に張っていた水で初期消火し、住宅の一部を焼いただけで大事には至らなかった。

この火災は、真夜中の就寝中に起きたもので、もし住宅用火災警報器が作動しなければ居住者の生命が危ぶまれた。

問合せ 胆振東部消防組合安平支署 ☎㊟2074 追分出張所 ☎㊟2119

